

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類 信託期間	追加型投信/海外/株式/インデックス型 無期限(2024年1月30日設定)	
運用方針	楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として米国の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資し、NASDAQ-100インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。 ※マザーファンドにおいては、ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動をめざすETF(上場投資信託証券)、米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引を利用することがあります。 ※マザーファンドの投資信託財産の規模やマザーファンドへの資金流入の規模によっては、ETFや株価指数先物取引への投資割合が相対的に大きくなる場合があります。	
主要投資対象	楽天・NASDAQ-100 インデックス・ファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	楽天・NASDAQ-100 インデックス・ファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(マザーファンドの受益証券および上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。
	マザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

## 運用報告書(全体版)

# 楽天・NASDAQ-100インデックス・ファンド

<愛称: 楽天・NASDAQ-100>

## 第1期

決算日: 2024年10月15日

### 受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

※2024年10月17日付でファンド名称に「楽天・プラス」を冠し「楽天・プラス・NASDAQ-100インデックス・ファンド」に変更となりました。  
また、ファンド名称の変更に伴い、愛称が「楽天・プラス・NASDAQ-100」に変更となりました。

## 楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL: 03-6432-7746

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

**Rakuten** 楽天投信投資顧問

## ■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は表記未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	騰落率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2024年1月30日	10,000	—	—	10,000	—	—	—	—	150
1期(2024年10月15日)	12,206	0	22.1	12,208	22.1	93.9	2.9	3.2	56,061

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物組入比率」、「投資信託証券組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

ベンチマークは、N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)です。

「N a s d a q - 1 0 0 インデックス」は、米国のナスダック市場に上場している銘柄のうち、時価総額の大きい金融を除く100社の株式で構成される株価指数です。

なお、「N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)」は、委託会社が「N a s d a q - 1 0 0 インデックス」に日々の為替レートを乗じて算出したものです。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(設定日)	円	%		%	%	%	%
2024年1月30日	10,000	—	10,000	—	—	—	—
1月末	10,000	0.0	10,000	0.0	—	—	—
2月末	10,709	7.1	10,708	7.1	93.0	7.0	2.1
3月末	10,998	10.0	10,996	10.0	93.7	5.2	1.8
4月末	11,103	11.0	11,103	11.0	93.3	4.3	2.7
5月末	11,571	15.7	11,570	15.7	94.1	4.2	2.3
6月末	12,699	27.0	12,699	27.0	94.3	4.6	1.5
7月末	11,417	14.2	11,419	14.2	95.6	2.7	1.9
8月末	11,157	11.6	11,158	11.6	94.1	3.2	2.8
9月末	11,392	13.9	11,394	13.9	96.7	3.0	0.4
(期末)							
2024年10月15日	12,206	22.1	12,208	22.1	93.9	2.9	3.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

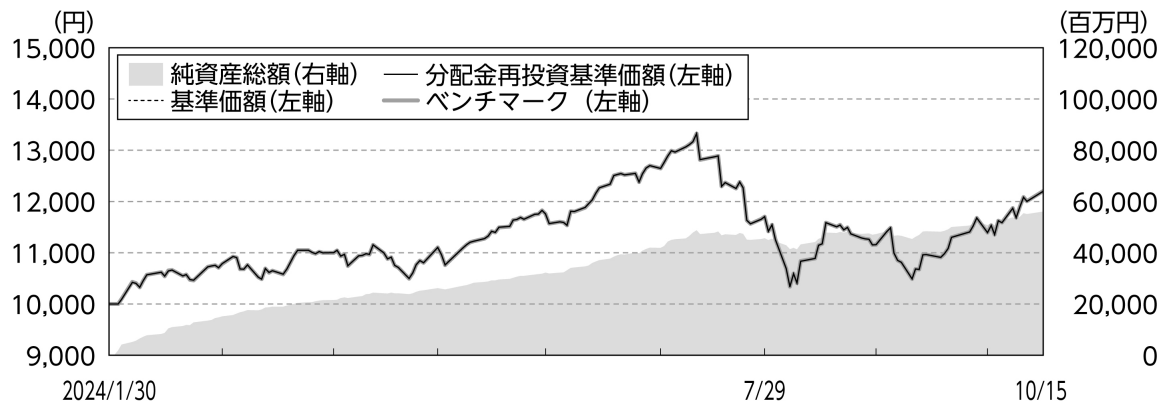
(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物組入比率」、「投資信託証券組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：12,206円(既払分配金0円)

騰落率：22.1%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) ベンチマークは、N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)です。
- (注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、設定日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは「楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド」受益証券(以下、「マザーファンド」)を通じて主として米国の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資し、N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)(以下、「ベンチマーク」)に連動する投資成果を目標として運用を行っています。

当期の基準価額は大幅に上昇しました。米国株式市場が堅調に推移し、基準価額を押し上げました。

## ■投資環境

当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

米国株式市場は、米国経済のソフトランディング(軟着陸)期待や生成AI(人工知能)関連の需要拡大などのテーマが支援材料となり、堅調な展開となりました。2024年4月には、物価や雇用関連指標の上振れを受けた早期利下げ観測の後退が、7月中旬から8月上旬にかけては、一部大手ハイテク企業の決算の下振れや雇用関連指標の悪化を受けた景気減速懸念が、また、9月上旬には、予想を下回る雇用関連指標や製造業景況感指数などを材料に広がった景気見通しの不透明感が、それぞれ株式市場の調整要因となったものの、いずれの局面でもすぐに反発し、米国株式市場は期末まで概ね堅調な推移が継続しました。

Nasdaq-100インデックスの構成銘柄では、生成AI関連の需要拡大期待などを背景に上昇したエヌビディアやブロードコムなどの半導体企業や決算内容が予想を上回ったメタ・プラットフォームズなどが大きく上昇し、指数の上昇をけん引しました。

当期の米ドル/円相場は、いってこいの展開となりました。

期初に1米ドル=147円台でスタートした後、堅調な米雇用関連指標や燦るインフレ懸念、FRB(米連邦準備制度理事会)高官による早期利下げけん制発言などを受けた米金利の上昇を受けて、米ドル高/円安基調となりました。2024年3月には、日本銀行が金融政策決定会合にてマイナス金利解除などの政策修正を決定したものの、追加的な政策修正を急がないとの見方から米ドル高/円安圧力は衰えませんでした。その後も、日本当局による為替介入を受けて一時円高に振れる場面がありましたが、円キャリー取引(低い金利の円を借りて米ドル等の外貨に換え、期待リターンの高い資産に投資する取引)への需要が根強かったことなどから7月上旬にかけては1米ドル=161円を超える水準まで米ドル高/円安が進行しました。しかし、その後は米国の物価指標や景況感指数の下振れを背景に米長期金利が低下したことや、日本銀行が7月末の金融政策決定会合において利上げを決定し年内の追加利上げの可能性についても言及したことなどを背景に9月中旬には1米ドル=141円台まで米ドル安/円高が進行する展開となりました。期末にかけては、米国の経済指標が堅調さを取り戻し、米長期金利が上昇する中、再び米ドル高/円安基調となり、1米ドル=149円近辺で期末を迎えました。

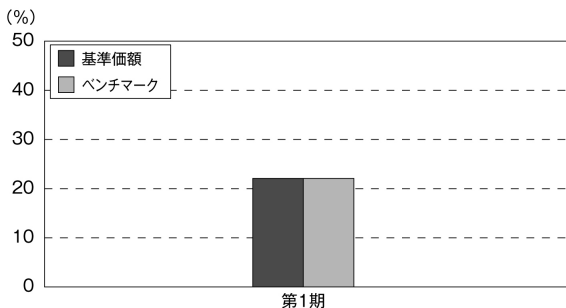
## ■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。

当期の基準価額の騰落率は+22.1%上昇し、ベンチマーク比では△0.0%となりました。主な差異要因としては、マザーファンドにおける継続的な資金流入に伴う現物株式やETF、株価指数先物取引の売買執行コストの積み重なり、保管費用等のコスト負担、ベンチマークと投資先ETFや株価指数先物取引とのパフォーマンスの差異、ベンチマークとマザーファンドで適用される配当課税の税率の差異、当ファンドにおける信託報酬等の要因が挙げられます。



## ■分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目	第1期	
	2024年1月30日～2024年10月15日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		(—)
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		2,206

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

引き続きマザーファンドの組入比率を高位に維持することで、ベンチマークに連動する投資成果を目標として運用を行います。

# 1万口当たりの費用明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	2024年1月30日～2024年10月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	16円	0.141%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は11,227円です。
(投信会社)	(10)	(0.088)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(4)	(0.039)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.013)	・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(0)	(0.004)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(d) その他費用	1	0.006	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.003)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券 等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る 費用
(印刷費用)	(0)	(0.001)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等 の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その 他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	17	0.151	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

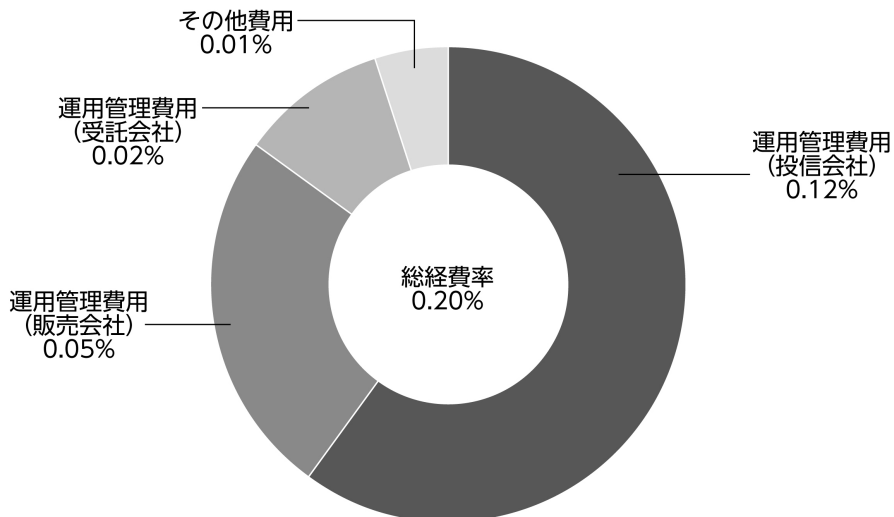
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■（参考情報）総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.20%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## 売買および取引の状況

### ■親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド	46,416,650	52,000,711	551,422	573,797

(注) 単位未満は切捨て。

## 株式売買比率

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド>

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	48,777,997千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	33,040,891千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.47

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

## 利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

## 自社による当ファンドの設定・解約状況

当 元	初 設 定 本	当 元	期 解 約 本	当 元	期 末 残 高 本	取 引 の 理 由
	百万円		百万円		百万円	
	150		150		-	当初設定時における取得とその処分

(注) 単位未満は切捨て。

## 組入資産の明細

### ■親投資信託残高

	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド	45,865,228	56,061,068

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の当期末現在の受益権口数は、45,865,228千口です。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド	56,061,068	99.8
短期金融資産、その他	125,223	0.2
投資信託財産総額	56,186,291	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(55,190,837千円)の投資信託財産総額(56,071,414千円)に対する比率は、98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.67円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	56,186,291,927円
コール・ローン等	125,223,162
<small>楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド(評価額)</small>	56,061,068,388
未 収 利 息	377
(B) 負 債	125,048,790
未 払 解 約 金	103,722,188
未 払 信 託 報 酬	20,369,492
そ の 他 未 払 費 用	957,110
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	56,061,243,137
元 本	45,928,753,645
次 期 繰 越 損 益 金	10,132,489,492
(D) 受 益 権 総 口 数	45,928,753,645口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,206円

(注) 設定元本額 150,000,000円  
 期中追加設定元本額 52,577,587,723円  
 期中一部解約元本額 6,798,834,078円

### ■損益の状況

(自2024年1月30日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	19,433円
受 取 利 息	25,407
支 払 利 息	△5,974
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,378,035,429
売 買 益	4,783,566,376
売 買 損	△405,530,947
(C) 信 託 報 酬 等	△47,707,706
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	4,330,347,156
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,802,142,336
(配 当 等 相 当 額)	(△18,800)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,802,161,136)
(F) 計 (D + E)	10,132,489,492
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	10,132,489,492
追 加 信 託 差 損 益 金	5,802,142,336
(配 当 等 相 当 額)	(23,063,652)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,779,078,684)
分 配 準 備 積 立 金	4,330,347,156

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	当期
(A)配当等収益額（費用控除後）	164,821,365円
(B)有価証券売買等損益額 （費用控除後・繰越欠損金補填後）	4,165,525,791円
(C)収益調整金額	5,802,142,336円
(D)分配準備積立金額	－円
(E)分配対象収益額（A+B+C+D）	10,132,489,492円
(F)期末残存口数	45,928,753,645口
(G)収益分配対象額（1万口当たり） （E/F×10,000）	2,206.12円
(H)分配金額（1万口当たり）	－円
(I)収益分配金金額 （F×H/10,000）	－円

## お知らせ

該当事項はありません。

当ファンドは、Nasdaq, Inc. またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc. およびその関連会社を「ナスダック社」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダック社は、当ファンドの合法性もしくは適合性、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について保証するものではありません。ナスダック社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、有価証券全般、特に当ファンドへの投資の妥当性、およびNasdaq 100 Index®の株式市場全般のパフォーマンスに追随する可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。ナスダック社と楽天投信投資顧問株式会社（以下「当社」）の関係は、Nasdaq®、Nasdaq 100 Indexの登録商標およびナスダック社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに当社または当ファンドとは無関係に、Nasdaqが決定、構築および算出を行うNasdaq 100 Indexの使用を許諾することに限られます。Nasdaqは、Nasdaq 100 Indexの決定、構築および計算に関し、当社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。ナスダック社は、当ファンドの発行に係る時期、価格もしくは数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算について責任を負わず、また関与していません。ナスダック社は、当ファンドの管理、マーケティングまたは取引に関して一切の責任を負いません。

ナスダック社は、Nasdaq 100 Indexとそれに含まれるデータの正確性および完全性を保証しません。ナスダック社は、Nasdaq 100 Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、当社、当ファンドの保有者、その他いかなる者または組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。ナスダック社は、Nasdaq 100 Indexまたはそれに含まれるデータの利用に関して、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつ特定の目的または利用のための商品性または適合性については、いかなる保証も明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、ナスダック社は、逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害について、たとえ当該損害の可能性について通知されていたとしても、一切の責任を負いません。

# 楽天・NASDAQ-100インデックス・マザーファンド

第1期(2024年10月15日)

## 《運用報告書》

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限(2024年1月30日設定)
運用方針	米国の株式市場の動きをとらえることを目指して、NASDAQ-100インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行います。
主な投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

当マザーファンドはこのたび上記決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

### 楽天投信投資顧問株式会社

東京都港区南青山二丁目6番21号

URL : <https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
(設定日) 2024年1月30日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 149
1期(2024年10月15日)	12,223	22.2	12,208	22.1	93.9	2.9	3.2	56,058

(注1) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注2) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

ベンチマークは、N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)です。

「N a s d a q - 1 0 0 インデックス」は、米国のナスダック市場に上場している銘柄のうち、時価総額の大きい金融を除く100社の株式で構成される株価指数です。

なお、「N a s d a q - 1 0 0 インデックス(円換算ベース)」は、委託会社が「N a s d a q - 1 0 0 インデックス」に日々の為替レートを乗じて算出したものです。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(設定日) 2024年1月30日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —
1月末	10,000	0.0	10,000	0.0	—	—	—
2月末	10,710	7.1	10,708	7.1	93.0	7.0	2.1
3月末	11,001	10.0	10,996	10.0	93.7	5.2	1.8
4月末	11,108	11.1	11,103	11.0	93.3	4.3	2.7
5月末	11,578	15.8	11,570	15.7	94.1	4.2	2.3
6月末	12,709	27.1	12,699	27.0	94.3	4.6	1.5
7月末	11,428	14.3	11,419	14.2	95.6	2.7	1.9
8月末	11,170	11.7	11,158	11.6	94.1	3.2	2.8
9月末	11,407	14.1	11,394	13.9	96.7	3.0	0.4
(期末) 2024年10月15日	12,223	22.2	12,208	22.1	93.9	2.9	3.2

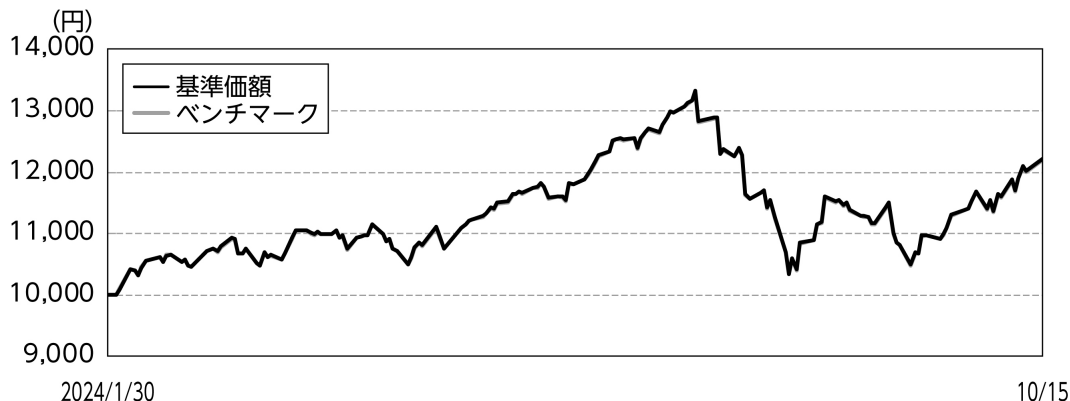
(注1) 騰落率は設定日比。

(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



(注1) ベンチマークは、N a s d a q - 1 0 0 インデックス (円換算ベース) です。

(注2) ベンチマークは、設定日の基準価額を起点として指数化しています。

(注3) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは米国の株式 (DR (預託証券) を含みます。) を主要投資対象とし、N a s d a q - 1 0 0 インデックス (円換算ベース) (以下、「ベンチマーク」) に連動する投資成果を目標として運用を行っています。ベンチマークに連動する投資成果を目標として運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

当期の基準価額は大幅に上昇しました。米国株式市場が堅調に推移し、基準価額を押し上げました。

### ■ 投資環境

当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

米国株式市場は、米国経済のソフトランディング (軟着陸) 期待や生成AI (人工知能) 関連の需要拡大などのテーマが支援材料となり、堅調な展開となりました。2024年4月には、物価や雇用関連指標の上振れを受けた早期利下げ観測の後退が、7月中旬から8月上旬にかけては、一部大手ハイテク企業の決算の下振れや雇用関連指標の悪化を受けた景気減速懸念が、また、9月上旬には、予想を下回る雇用関連指標や製造業景況感指数などを材料に広がった景気見通しの不透明感が、それぞれ株式市場の調整要因となったものの、いずれの局面でもすぐに反発し、米国株式市場は期末まで概ね堅調な推移が継続しました。

N a s d a q - 1 0 0 インデックスの構成銘柄では、生成AI関連の需要拡大期待などを背景に上昇したエヌビディアやブロードコムなどの半導体企業や決算内容が予想を上回ったメタ・プラットフォームズなどが大きく上昇し、指数の上昇をけん引しました。

当期の米ドル/円相場は、いってこいの展開となりました。

期初に1米ドル=147円台でスタートした後、堅調な米雇用関連指標や燦るインフレ懸念、FRB (米連邦準備制度理事会) 高官による早期利下げけん制発言などを受けた米金利の上昇を受けて、米ドル高/円安基調となりました。2024年3月には、日本銀行が金融政策決定会合にてマイナス金利解除などの政策修正を決定したものの、追加的な政策修正を急がないとの見方から米ドル高/円安圧力は衰えませんでした。その後も、日本当局による為

替介入を受けて一時円高に振れる場面がありましたが、円キャリー取引(低い金利の円を借りて米ドル等の外貨に換え、期待リターンの高い資産に投資する取引)への需要が根強かったことなどから7月上旬にかけては1米ドル=161円を超える水準まで米ドル高/円安が進行しました。しかし、その後は米国の物価指標や景況感指数の下振れを背景に米長期金利が低下したことや、日本銀行が7月末の金融政策決定会合において利上げを決定し年内の追加利上げの可能性についても言及したことなどを背景に9月中旬には1米ドル=141円台まで米ドル安/円高が進行する展開となりました。期末にかけては、米国の経済指標が堅調さを取り戻し、米長期金利が上昇する中、再び米ドル高/円安基調となり、1米ドル=149円近辺で期末を迎えました。

## ■当ファンドのポートフォリオ

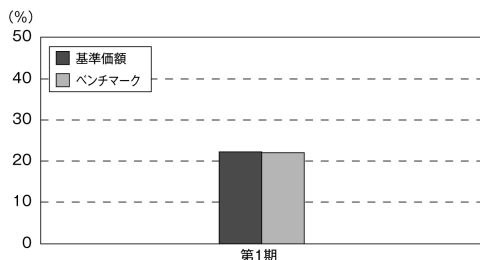
ベンチマークの構成銘柄である米国の株式を中心に投資を行いました。

また、ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動を目指すETF(上場投資信託証券)や米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引にも一部投資を行いました。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当期の基準価額の騰落率は+22.2%上昇し、ベンチマーク比では+0.2%となりました。主な差異要因としては、継続的な資金流入に伴う現物株式やETF、株価指数先物取引の売買執行コストの積み重なり、保管費用等のコスト負担、ベンチマークと投資先ETFや株価指数先物取引とのパフォーマンスの差異、ベンチマークと当ファンドで適用される配当課税の税率の差異、売買タイミング等の要因が挙げられます。



## ■今後の運用方針

引き続き米国の株式等に投資することで、ベンチマークの動きに連動する成果を目標として運用を行います。

ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動を目指すETF(上場投資信託証券)や米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引にも投資を行います。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券) (先物・オプション)	0円 (0) (0) (0)	0.004% (0.003) (0.000) (0.001)
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)	0.003 (0.003) (0.000)
合計	0	0.007
期中の平均基準価額は11,234円です。		

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、費用項目については5ページ(1万口当たりの費用の明細の項目の概要)をご参照下さい。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

### ■株式

	当 期			
	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	百株	千米ドル	百株	千米ドル
ア メ リ カ	19,831 (2,338)	319,437 (-)	681	496

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託証券

	当 期				
	買 付		売 付		
	単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額	
外 国	千口	千米ドル	千口	千米ドル	
アメリカ	INVESCO QQQ TRUST SERIES 1	723	325,100	698	314,512
	小 計	723	325,100	698	314,512

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。



## ■先物取引の種類別取引状況

種 類 別		当 期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株 式 先 物 取 引	百万円 15,262	百万円 13,769	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## 株式売買比率

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	48,777,997千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	33,040,891千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.47

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

## 利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

## 組入資産の明細

### ■外国株式

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
DOORDASH INC	87	1,312	196,445	消費者サービス
LINDE PLC	108	5,186	776,337	素材
AMAZON COM INC	924	17,333	2,594,371	一般消費財・サービス流通・小売り
ADVANCED MICRO DEVICES INC	368	6,084	910,629	半導体・半導体製造装置
ADOBE INC	100	5,139	769,276	ソフトウェア・サービス
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	147	3,215	481,260	資本財
AMGEN INC	122	3,967	593,816	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN ELECTRIC POWER CO INC	121	1,195	178,953	公益事業
ANALOG DEVICES INC	112	2,670	399,619	半導体・半導体製造装置
COMCAST CORP	878	3,687	551,956	メディア・娯楽
ANSYS INC	19	666	99,769	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	1,338	30,969	4,635,232	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	187	4,010	600,306	半導体・半導体製造装置
AUTODESK INC	49	1,398	209,326	ソフトウェア・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	92	2,699	404,006	商業・専門サービス

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千米ドル	千円	
TAKE TWO INTERACTIVE SOFTWARE INC	39	619	92,750	メディア・娯楽
CSX CORP	440	1,556	232,919	運輸
CINTAS CORP	91	1,939	290,214	商業・専門サービス
CISCO SYSTEMS INC	916	4,973	744,337	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COPART INC	218	1,209	180,997	商業・専門サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL INC	64	1,674	250,662	消費者サービス
COGNIZANT TECHNOLOGY SOLUTIONS CORP	112	865	129,540	ソフトウェア・サービス
COSTAR GROUP INC	93	720	107,906	不動産管理・開発
DOLLAR TREE INC	48	326	48,880	一般消費財・サービス流通・小売り
CADENCE DESIGN SYSTEMS INC	62	1,757	262,995	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELECTRONIC ARTS INC	60	866	129,661	メディア・娯楽
FASTENAL	130	998	149,503	商業・専門サービス
GILEAD SCIENCES INC	283	2,408	360,472	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NVIDIA CORP	2,160	29,826	4,464,060	半導体・半導体製造装置
BIOGEN INC	33	634	94,986	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	63	3,924	587,382	ソフトウェア・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	18	894	133,927	ヘルスケア機器・サービス
INTEL CORP	972	2,279	341,217	半導体・半導体製造装置
KLA CORPORATION	30	2,537	379,723	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	295	2,531	378,901	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORP	97	709	106,144	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	654	27,436	4,106,356	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	252	2,732	408,964	半導体・半導体製造装置
MICROCHIP TECHNOLOGY	122	963	144,269	半導体・半導体製造装置
ILLUMINA INC	36	540	80,833	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
XCEL ENERGY INC	126	799	119,609	公益事業
OLD DOMINION FREIGHT LINE INC	48	986	147,685	運輸
PACCAR INC	119	1,290	193,136	資本財
EXELON CORP	227	908	136,003	公益事業
PAYCHEX INC	81	1,164	174,343	商業・専門サービス
PEPSICO INC	312	5,501	823,468	食品・飲料・タバコ
COSTCO WHOLESALE CORP	100	8,972	1,342,890	生活必需品流通・小売り
QUALCOMM INC	253	4,511	675,214	半導体・半導体製造装置
REGENERON PHARMACEUTICALS INC	24	2,501	374,345	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROSS STORES INC	75	1,087	162,746	一般消費財・サービス流通・小売り
ROPER TECHNOLOGIES INC	24	1,350	202,090	ソフトウェア・サービス
STARBUCKS CORP	257	2,442	365,559	消費者サービス
NETFLIX INC	97	6,960	1,041,748	メディア・娯楽
SYNOPSYS INC	34	1,905	285,246	ソフトウェア・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	80	3,941	589,902	ヘルスケア機器・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	207	4,333	648,572	半導体・半導体製造装置
VERTEX PHARMACEUTICAL	58	2,846	426,017	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA	132	1,034	154,823	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEXCOM INC	91	630	94,378	ヘルスケア機器・サービス
SUPER MICRO COMPUTER INC	133	631	94,476	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LULULEMON ATHLETICA INC	26	767	114,852	耐久消費財・アパレル
MERCADOLIBRE INC	11	2,398	358,937	一般消費財・サービス流通・小売り

銘柄	当 期 末			業 種 等	
	株 数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	千米ドル	千円		
VERISK ANALYTICS INC	32	872	130,557	商業・専門サービス	
NXP SEMICONDUCTORS N V	57	1,410	211,108	半導体・半導体製造装置	
FORTINET INC	173	1,441	215,685	ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	425	9,332	1,396,826	自動車・自動車部品	
OREILLY AUTOMOTIVE INC NEW	13	1,586	237,408	一般消費財・サービス流通・小売り	
META PLATFORMS INC	306	18,071	2,704,772	メディア・娯楽	
DIAMONDBACK ENERGY INC	40	773	115,823	エネルギー	
PALO ALTO NETWORKS INC	73	2,753	412,168	ソフトウェア・サービス	
MONDELEZ INTL INC	303	2,142	320,740	食品・飲料・タバコ	
WORKDAY INC	48	1,174	175,827	ソフトウェア・サービス	
ASML HOLDING NV	21	1,870	279,904	半導体・半導体製造装置	
T-MOBILE US INC	265	5,730	857,614	電気通信サービス	
CDW CORP	30	678	101,615	商業・専門サービス	
KEURIG DR PEPPER INC	308	1,130	169,197	食品・飲料・タバコ	
THE TRADE DESK INC	101	1,201	179,779	ソフトウェア・サービス	
BAKER HUGHES COMPANY	225	850	127,279	エネルギー	
BOOKING HOLDINGS INC	7	3,279	490,791	消費者サービス	
BROADCOM INC	1,054	19,217	2,876,225	半導体・半導体製造装置	
MONGODB INC	16	485	72,702	ソフトウェア・サービス	
MODERNA INC	87	504	75,543	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC	52	1,643	245,994	ソフトウェア・サービス	
DATADOG INC	70	913	136,746	ソフトウェア・サービス	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC	103	951	142,434	ヘルスケア機器・サービス	
WARNER BROS DISCOVERY INC	557	420	62,938	メディア・娯楽	
AIRBNB INC	100	1,348	201,901	消費者サービス	
CONSTELLATION ENERGY CORPORATION	71	1,932	289,254	公益事業	
GLOBALFOUNDRIES INC	125	518	77,607	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY INC	197	1,530	229,062	半導体・半導体製造装置	
ARM HOLDINGS PLC	28	460	68,928	半導体・半導体製造装置	
ATLASSIAN CORP	36	706	105,690	ソフトウェア・サービス	
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	104	818	122,500	食品・飲料・タバコ	
KRAFT HEINZ CO	275	972	145,544	食品・飲料・タバコ	
PDD HOLDINGS INC	151	2,066	309,323	一般消費財・サービス流通・小売り	
ALPHABET INC	515	8,511	1,273,907	メディア・娯楽	
PAYPAL HOLDINGS INC	232	1,875	280,765	金融サービス	
ALPHABET INC	491	8,181	1,224,563	メディア・娯楽	
ZSCALER INC	34	676	101,235	ソフトウェア・サービス	
MONSTER BEVERAGE CORP	222	1,151	172,334	食品・飲料・タバコ	
CHARTER COMMUNICATIONS INC	32	1,077	161,247	メディア・娯楽	
合 計	株 数 ・ 金 額	21,488	351,697	52,638,527	
	銘柄数<比率>	101	-	<93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数、評価額の単位未満は切捨て。

## ■外国投資信託証券

銘 柄		当 期 末		
		単位数又は口数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
ア メ リ カ	INVESCO QQQ TRUST SERIES 1	千口 24	千米ドル 12,090	千円 1,809,546
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	24 1	12,090 -	1,809,546 <3.2%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率です。

(注3) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。

## ■先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国		百万円	百万円
	株式先物取引		
	NASD100 MIC	18	-
	NASDAQ 100MI	1,604	-

(注) 単位未満は切捨て。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 52,638,527	% 93.9
投 資 信 託 受 益 証 券	1,809,546	3.2
短 期 金 融 資 産、そ の 他	1,623,341	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	56,071,414	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(55,190,837千円)の投資信託財産総額(56,071,414千円)に対する比率は、98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.67円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	56,930,321,348円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,063,975,289
株 式(評価額)	52,638,527,190
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	1,809,546,969
未 収 入 金	918,805,976
未 収 配 当 金	14,032,333
未 収 利 息	2,559
差 入 委 託 証 拠 金	485,431,032
(B) 負 債	871,341,494
未 払 金	871,341,494
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	56,058,979,854
元 本	45,865,228,167
次 期 繰 越 損 益 金	10,193,751,687
(D) 受 益 権 総 口 数	45,865,228,167口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,223円

(注1) 設定元本額 149,985,000円

期中追加設定元本額 46,267,586,305円

期中一部解約元本額 552,343,138円

(注2) 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額

楽天・NASDAQ-100インデックス・ファンド  
45,865,228,167円

### ■損益の状況

(自2024年1月30日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	165,747,856円
受 取 配 当 金	150,527,328
受 取 利 息	4,213,109
そ の 他 収 益 金	11,091,958
支 払 利 息	△84,539
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,308,558,404
売 買 益	6,499,883,894
売 買 損	△2,191,325,490
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	158,780,832
取 引 益	306,210,092
取 引 損	△147,429,260
(D) そ の 他 費 用	△952,196
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	4,632,134,896
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,584,138,695
(G) 解 約 差 損 益 金	△22,521,904
(H) 計 (E+F+G)	10,193,751,687
次 期 繰 越 損 益 金(H)	10,193,751,687

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益及び(C)先物取引等取引損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## お知らせ

該当事項はありません。